

第 2026-S002 号

2026 年 4 月 9 日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ライフセービングスポーツ本部 田村憲章

2026 年度年間総合順位の考え方について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より日本ライフセービング協会（JLA）の諸事業に対しまして多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

2026 年 4 月 9 日発表の「2026 年度 競技会運営方針について」に基づき、以下について詳細を発表いたします。

敬具

記

- 年間総合順位の付け方について（別紙 1 参照）

以上

【お問い合わせ】

公益財団法人日本ライフセービング協会

事務局 担当：水川

電話：03-6381-7597

メール：mizukawa@jla.gr.jp



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

● 年間総合順位について

(1) シリーズごとに年間総合順位を決める。年間総合順位を決める大会は以下の通り。

カテゴリ	プール	オーシャン	SERC
全日本シリーズ	全日本 プール	全日本	全日本 SERC
全日本学生シリーズ	全日本学生 プール	全日本学生	全日本学生 SERC
ユース(U18)シリーズ	全日本ユース プール(U18)	全日本ユース (U18)	全日本ユース SERC(U18)
ユース(U15)シリーズ	全日本ユース プール(U15)	全日本ユース (U15)	(該当なし)
ジュニアシリーズ	全日本ジュニア プール	全日本ジュニア	(該当なし)
マスターズシリーズ	全日本マスターズ プール	全日本マスターズ	(該当なし)

(2) 年間総合順位は以下の通り表彰する。

カテゴリ	1位	2位	3位
全日本シリーズ	優勝カップ	賞状	賞状
全日本学生シリーズ	優勝カップ (男子) 優勝カップ (女子)	賞状 (男子) 賞状 (女子)	賞状 (男子) 賞状 (女子)
ユース(U18)シリーズ	賞状	賞状	賞状
ユース(U15)シリーズ	賞状	賞状	賞状
ジュニアシリーズ	賞状	賞状	賞状
マスターズシリーズ	賞状	賞状	賞状

※年間総合順位における「優勝カップ」は、持ち回りとする。なお、前年度優勝チームには、年度毎にレプリカを贈呈する。

(3) 年間総合順位の決め方 ※2025年度から変更あり

- ① 年齢カテゴリ別において、対象となる競技会全てに出場をしていること。
- ② それぞれの競技会の総合得点を全て加算し、その総獲得点の多い順番で順位を決める。
 ※SERC選手権における総合順位ポイントの付与は、同クラブから複数チームの出場を可能としているため、競技結果の順位をもとに、最も上位成績のチーム結果を採用し、そこから順位を繰り上げるものとする。以下は例。

順位	チーム		順位	クラブ
1位	(1)クラブ・Aチーム	⇒	1位	(1)クラブ
2位	(1)クラブ・Bチーム		2位	(2)クラブ
3位	(2)クラブ・Bチーム		3位	(3)クラブ
4位	(3)クラブ・Cチーム		4位	—
5位	(2)クラブ・Aチーム		5位	—

※SERC選手権におけるポイントは下記の通りとする（上述の繰上後の順位を用いる）。

順位	ポイント		順位	ポイント
1位	20		9位	8
2位	17		10位	7
3位	16		11位	6
4位	15		12位	5
5位	14		13位	4
6位	13		14位	3
7位	12		15位	2
8位	11		16位	1

- ③ 上記で同立の場合、競技会の最高順位がより高いチームを上位とする。一番高い順位が同立の場合には2番目、2番目も同立の場合には3番目に高い競技会順位で比較する。
(図1参照)
- ④ 上記でまだ同立の場合、SERCを除いてより高い種目順位を多く獲得したチームを上位とする（1位の獲得数で比較→2位の獲得数で比較→続く…）。

(図1：年間総合順位例 ②と③に対応)

	オーシャン	プール	SERC	順位 合計	競技会 最高順位	競技会 2番目順位	競技会 3番目順位	ポイント 合計	年間 総合
Aチーム	70	90	17	177	---	---	---	---	1
Bチーム	80	70	20	170	1	---	---	---	2
Cチーム	75	80	15	170	2	---	---	---	3
Dチーム	60	50	不出場	110	---	---	---	---	順位 なし